
かむばっく！記憶～魔法を添えて～

沌弩羅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

かむばつく！記憶　～魔法を添えて～

【Nコード】

N5223Z

【作者名】

沌弩羅

【あらすじ】

記憶を残したまま転生してきた二人は、ひょんなことから・・・

s t o r y 1 (前書き)

文章が下手ですので読みづらいたと思いますがよろしくお願いします。

story 1

ここは、魔法発展世界セインクル
マジックグロウスワールド

俺は、サカモトユウシ阪元勇志。高校1年生。この世界では、小魔法学校、中魔法学校、高魔法学校、魔法学校の四つの学校があり、それぞれ小学校、中学校、高校、魔校と呼ばれている。

「あゝ疲れたねえ、勇志い！あ、そういえば今日出た宿題なんだけどさあ……」

隣でしゃべってるのは、マガリレンコ真狩蓮子。幼馴染の関係だ。なぜだか語尾が延びる癖がある。

「ねえ、私の話聞いてるう？さっきからぶつぶつなに言ってるの？」

頭の中で設定を読者に話していたはずがいつの間にか口に出していったらしい。

「またなんか言ってるよお。設定とか読者とかあ……あ、もしかして説明してたでしょお！そうゆうのは、作者の人がなんとかしてくれるんだから、私たちは気にしないでいいんだよお。あ！作者とかいちやったあ！」

結構間抜けだな……ま、そういうところがまたかわいいんだけどな。それじゃ、ここからの説明は蓮子の言ったとおりに作者に任せよう。

『この世界は魔法つまり、道具をなにも使わずに火をおこしたりす

ることなどの魔法が発達している世界だ。
そもそも魔法とは、魔法の難しさや魔法体力によってランクを分けられており、マジックポイント
ワースト・マジックアンダー・マジックマル・マジックストレンジ・マジックパワー・マ弱呪文、普通呪文、強呪文、最強呪文、禁止呪文に分けられている。
禁止呪文を使った場合、ヘルプリズン即行で地獄監獄行きとなる。」

俺は今、蓮子と下校中だ。

「ねえねえ勇志い。今日わかったことあったあ？」

「いや、やっぱり思い出せね。おまえのほうはどうなんだ？」

「私のほうもダメえ。やっぱり私たちが前世でも知り合ってたってことしかわかんないよお。」

俺たちはこの世界でも1000人に1、2人の前世記憶保持者だ。
ゼンセキオクホジヤ

しかも知り合ってたんだから驚きだ。

「んゝ、やっぱりあいつに聞くしかねーか。」

「そうだねゝゝ、しかたないよねえ。」

ん？あいつは誰かって？

それは……………

To be continue . . .

s t o r y 1 (後書き)

誤字脱字等ございましたら教えてください。
これから新連載始めます。
投稿遅いので気長に待ってください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5223z/>

かむばっく！記憶～魔法を添えて～

2011年12月17日19時53分発行